

アイデアの比較考量について（案）

- 1 委員や市民等から出されたアイデアは別紙のとおり多種多様であるため、これらのアイデアについて、アイデアごとにどういった狙いがあるのかを明らかにしていく必要がある。

このため、まず、アイデアごとの主たる狙い（規模や機能等の内容を含む。）を確定させるため、委員から口頭及び資料で出された提案等を基に、事務局で整理する。

- 2 その後、第3回検討グループ会議において、事務局が整理したアイデアごとの主たる狙いを踏まえ、各アイデアを貫いている機能（観光交流・アミューズメント機能、文化・芸術創造機能、スポーツ機能、平和発信機能、緑地・広場機能、交通機能、その他）が、「跡地活用のテーマとなる考え方、理念と加味すべき視点」（資料3）に照らし合わせ、どの視点に関連するのかを確認する。

確認した結果を踏まえて、各アイデアを貫いている機能のいずれが球場跡地にふさわしいのかを議論する。

なお、球場跡地にそぐわないと考えられる機能については、他の大規模未利用地等のいずれかに付与する余地があるか否かについても議論する。